



2007/08 WEEKLY BULLETIN

国際ロータリー第 2790 地区第 3 分区 B

市原ロータリークラブ会報

第 2145 回例会 2007 年 11 月 21 日(水) SAA / 鶴岡会員 会報担当 / 宇都宮会員

例会会場 五井グランドホテル 市原市五井 5584 - 1 事務局 TEL 0438-38-3535



点 鐘 市原 RC 会長 角谷修

ソング 手に手つないで 四つのテスト唱和

お客様 東京みなと RC 石黒隆史様

会長挨拶 市原 RC 会長 角谷修



達の場に参加することで、大変緊張した時を過ごしました。いよいよ白鳥 G 年度への準備のための調査が始まりました。地区幹事として山中 GE、G 年度のお手伝いをするにより調査が出来、白鳥 G 年度の参考に寄与出来ることを期待して、多くの諸事に参加いたしました。地区チーム研修セミナー、Pets、地区協議会に参加し企画演出、予算、決算等の資料採取と次年度への参考の為の報告書を作成しました。

幹事報告 幹事 斎藤栄志

- ・ RI 世界大会の案内届いています。
- ・ 関場先生の「ロータリーからの贈物」小冊子、CD 用意しました。
- ・ 第 22 次 WCS 支援視察のご案内。

卓話 小池清二会員



「地区幹事長の経験」

地区幹事の就任は、杉木ガバナー年度の地区大会でのガバナーノミネー(以後 GN という)の指名発表が無く、その後の 1 2 月に市原 RC の白鳥政孝会員が指名、当選されました。その直後白鳥 GN より、地区幹事の就任要請がございました。

浅学非才の私ですが、杉木 G 年度の地区幹事に船橋南 RC の浜名賢一さんが居りまして、新世代のための委員会でご一緒の時間がございましたので何事でもお教をを請える間柄のため、安心感があり、受託致すことになりました。

仕事始めは、H.16.1.30.山中 GE の国際協議会の壮行会兼 PG の新年会への参加でございました。雲の上の人

私は歯科医院を経営しておりまして、午前 8 時から午後 5 時までは診療時間です。ガバナー事務所に常時勤務する事は出来ず、事務執行に多くの影響をもたらしたことと思います。浜名幹事長に伺ったところ、日常は F A X、メール、携帯で対処し、月曜の午後のみ事務所に伺い事務処理をされていることをお聞き致しました。私も事務所との連絡は電話、F A X、メールを駆使して対処して行こうと思いました。診療時間中、事務所や他の会員からから数多くの電話やメールが入る有様でした。

夕食後の 9 時には診療所に戻り、パソコンに向かい、午前 0 時頃まで資料作りをする毎日でした。資料作りには大変苦労致しましたが、お陰でパソコンの腕も上達したようです。

3 月の第 1 6 回地区幹事会から月 1 ~ 2 回開催される地区幹事会に、山中 GE の所属する船橋南 RC のクラブ例会場である「フローラ西船」に出席するようになり、報告書を作成し、白鳥 GN にその都度提出をいたして参りました。船橋南 RC の皆さんと次年度多方面にてお世話になることから、幹事会の前回の例会に、度々お伺いし、親睦を深めました。又、桜見物、花火大会、東京赤坂ではデンマーク大使ご家族との忘年例会、中山競馬場での新年例会等特別な移動例会にもお招き頂き楽しい経験をさせて頂きました。2 月 2 1 日には白鳥 GN の第 1 回地区幹事会の初会合を市原の「淡粋」で開き、地区幹事の人事が決まり、今後の予定を発表し、スタート致しま

した。地区幹事には分区は元より、地区クラブにもお付き合いの出来る、現職の会長幹事、次年度の会長幹事にお願いし、一人一役を担当して頂くことにしました。地区チーム研修セミナーを千葉幹事、Pets を加藤幹事、地区協議会を始関幹事、記念ゴルフ大会を角谷幹事、会計担当には地区資金を扱う事から千葉銀行と連絡の取れやすい方浜田幹事、月信担当には写真と執筆に多く係わっている山田幹事、このほかに地区大会委員長に三木会員、同実行委員長に上條幹事をお願い致しました。問題は事務職員を探すことで有りまして、3月の例会後に市原中央 RC の田辺事務員さんと出会い、お知り合いに何方か居りませんかと申し上げたところ、牧野幸代さんが3月一杯で某所を退職するとの話をお聞きいたしました。千葉会員に感触を聞いて頂いたところ、良い感触を得ましたので、正式にお願い致しまして、4月より白鳥 GN 事務所に勤務して頂くことになりました。(余談)川島、羽良会員・・・

5月に入り、次年度白鳥 G 年度の各種行事の開催予定日と会場の選定に入り、候補として、地区協議会の開催し易い事を考慮し、幕張プリンスホテルに絞りました。押尾副支配人(幕張 RC 会員)と相談したところ、地区協議会の開催日は4月23日しか空きが無いとのことでしたが、当日は館山 RC の50周年記念事業とかち合い、開催日の移動を白鳥 GN と私とで館山 RC に訪問し、お願い致しましたが不可能のため、開催日の移動を余儀なくさせられる事になりました。その足でプリンスホテルに帰り相談の結果、予約の有るところと折衝して見るので、有る程度の時間を下さいとの事でした。大変不安の一時を過ごして居りました所、幕張プリンスホテルの身売りのニュースがマスコミに流れ、直ぐさま、白鳥 GN と2人でホテルに伺い、今後、ホテルもままならない運営が予測されることから、この際、プリンスホテルに一切の予約を解除する事を申し入れました。同日、隣のホテルニューオータニ幕張に伺い、事情をお話しして、諸会議を一切引き受けて頂く事となりました。ホテル側の予約状況もあって、地区協議会が幕張メッセとホテルの2会場となりましたし、地区大会が例年より1カ月早く開催の運びとなった訳でございます。後日全ての会議日が決まり一安心となりました。

記念ゴルフ大会の会場は参加者が多くプレー出来、効率よく運営出来る、36ホール有る鶴舞カントリークラブに絞りまして折衝に当たりました。当ゴルフ場はゴル

フ場に市原 RC の多くのメンバーが居ることと、又、蔵内会員が委員に在籍していることからスムーズに諸条件が決まりました。これでガバナーエレクト事務所開きの日時と共に各クラブに諸行事の予告が出来る事になりました。

7月に年度が替わり、白鳥 GN は GE となり、1年後の G への準備を幹事団でやらねばとの思いが一層湧いて参りました。その後の10月1日より6日迄ガバナーエレクト事務所を開き、大勢の関係者の来訪を歓迎し、要望等をお聞き致しました。ホテルで祝賀会をするより、事務所で来訪者と多くの時間を掛けてお話が出来たことは、次年度の執行に大変有意義で有ったものと思います。その中の1つのエピソードですが、某 PG から額縁の書画を寄贈して頂きました。その活字が「忍」の一字であり、事務所に掲げて置いて下さいとのことでした。これがロータリーで言う寛容の精神だなと思えました。これを見て地区幹事会が開催し続けられました。

山中 G 年度の地区大会が終わり、さあー、白鳥年度の始まりを意識し始め、地区役員人事表と予算案書の作成を12月の諮問委員会に上程しなければならず、白鳥 GE のアイデア、ポリシーを織り込み作成され、無事諮問委員会に提出出来ましたし、合格点を頂きました。しかし、前年度の詳しい決算書が無く、会員数の減少傾向に有る中、余り根拠のない、厳しい予算案の作成を余儀なくされた感が大でした。作成後の感想は、一年を通し、無駄を省き運営して、その結果を以て、次年度に反映させるしか方法は無いのでは無いかとの結論に達しました。それにしても、GE 事務所としての使える予算が計上されていないのは可笑しい事であると、皆さんも思われることと思います。

12月次年度のガバナー補佐会議が始まりました。白鳥 GE は、クラブ活性化にはガバナー補佐の皆さんのお力が大であり、次年度に向けての準備と協力をお願い致しました。準備のための会議を新年度までに数回開催する予定を申しました所、やる気満々の姿勢を表しました。

1月に入り、1月11日の例会に黒田 PG が来会され、例会後、黒田 PG、斎藤 PG、白鳥 GE と私の4者会談が行われ、ガバナー年度への心構えと、ガバナー事務所経費の使い方は幹事長に責任が有るとのプレッシャーを掛けられました。83クラブ会員の会費の一部であり、無駄使いをせぬよう配慮しての運営を心掛け無け

ればならないと思いました。その点、節約ばかり唱え、皆様に大変ご迷惑をお掛けしたと存じます。

2月15日～2月25日迄、白鳥 GE は国際協議会に渡米、帰国後 RI 会長テーマ「 READ THE WAY ・率先して 」を持ち帰り、これを元に、3月19日の地区チーム研修セミナー、4月16日の会長エレクト研修セミナー、5月20日の地区協議会と大きな会議を開催し、会議の出席者に次年度への白鳥ガバナーの思いを懇願されて居られました。地区協議会には900余名の大勢の参加者があり、又、会場がメッセとホテルニューオオタニ幕張との2会場を使用するため、市原 RC の皆様には精力的に、大変なご苦勞をおかけ致しましたことに感謝しております。各会議の担当幹事さんのご活躍ご苦勞様でした。お陰様で運営は大変好評でした。

地区協議会が過ぎますと、山中 G の地区幹事会は議題が少なくなり、私も次年度の準備もあり、船橋南 RC の地区幹事会には欠席勝ちになりました。それでも第16回から参加し始め、最後の第45回迄の間、通算23回出席致しました。船橋南 RC の地区幹事の他、クラブの皆さんとの面識も多くなり、市原から移籍したらとの声を掛けられたこともありました。約2年間の地区幹事役を果たし、大方の GN、GE 事務所の事務処理が次第に理解出来て参りました。浜名幹事長始め幹事団の皆さん、事務局の皆様には最大の感謝を述べたいと思います。

一方、我が地区幹事団では、地区大会、記念ゴルフ大会の事業計画も進められ、ポスターやピラの作成、配布が行われ、一步一步大会の準備が進捗して行きました。

6月、白鳥 GE は、デンマークの世界大会に出席され、帰国後の7月からガバナーとして、私は地区幹事長として多忙の毎日をごす事となり、2人の連絡をより一層高めなければならないと自覚したのでございます。

7月1日に白鳥 G は日本 G 会に出席、2日にはガバナー事務所の引き継ぎ式が行われ、事実上白鳥 G 年度に入りました。これからは全てを運営して行かねばならないと思うと気が重くなりますが、逆に、楽しんでやっていると決意致しました。なぜならば、地区幹事として、今までやってきたことが楽しかったからです。多くのロータリアンと知り合い、友情を育めば、後々まで人生が楽しいからです。各種地区委員会の委員の皆様（19名の PG、14名のガバナー補佐、78名の地区委員、3名の地区監査委員）、各クラブの会員、他地区の方々も多くの方々と知り合い、友情を深められるからです。

PG からなる各種委員会が時宜に応じて開催される訳ですが、一日に4委員会を開催する事も度々有りました。白鳥 G が議長をされることが多く、大変な気の使いようで、ご苦勞されておりました。

白鳥 G は GN 就任時から、自分のやるべき事は何かを自問自答し、次の様な結論を得て各種委員会で主張して居りました。

- 1.地区ロータリーが四つのテストに合致して運営されているか。資金面において無駄は無いか（透明性になければ）
委員会活動において無駄な活動は無いか（カウンセラーの監視が必要）
- 2.なぜ GN が輩出されないのか（地区4グループで輪番制）
GE 事務所費の予算化（安心して運営出来る）
- 3.どの場所でも話し合いを多く持ちましょう

これらの点について、改善、改革を進めようと常に考えて行動して居りました。

私もそれには同意し、同時期に「改革の小泉首相」が政界を牛耳って居るのだから、第2790地区も「改革の白鳥 G」として地区運営を推進していただきたいと側近で支援の声を掛け続けて参りました。多くの抵抗がございましたが、さすが白鳥 G は自分のポリシーを再三訴え、改革をしたのです。委員会の飲食の無駄を指摘し改め、マンネリ化した夫人の集いの変更、地区4グループでの情報研究会、地区大会費用の中に GE 事務所費を分離計上する等、改革事例です。この改革は今後の地区運営に有利になることと思えます。

10月の地区大会が迫ってくるのと同時に、参加者の数が不安となりましたが、上條大会実行委員長主導の各委員会の皆様のアイデアとご苦勞により2000名を超える参加者を得ることが出来、一安心致しました。又大会の企画演出にも大勢の人から高く評価され、白鳥 G 共々大変嬉しく思い、そのご苦勞に衷心より感謝申し上げます。

地区大会終了後は、地区大会記録誌の作成と月信の発行、ガバナー事務所の運営、地区チーム研修セミナー、Pets、地区協議会への協力、地区の各種委員会の開催、年度末の決算と監査、月信13号の発行が残され、相当な部分の肩の荷があるはずでしたが、地区大会でも

GE の紹介が無かった様に、難問が残って居るわけ
ございます。地区大会後 11 月 8 日、11 月 30 日、12
月 9 日、12 月 30 日、に地区指名委員会が開催されま
したが、GE の推薦、指名は出来ませんでした。

白鳥 G の今年の正月は不安の正月に尽きたと思いま
す。七草が終わり、重田政信 RI 理事から 1 月 9 日を以て
地区から GE の推薦が無き場合は、東京地区から推薦す
るとの通達があり、もはや地区指名委員会では処理出来
ず、山形地区の現 G の続投を知り、信子令夫人の最大な
ご理解の下、苦渋の決断で続投を引き受ける事になっ
たそうです。一年間全知全能を傾け G 職を遂行してきま
したが、改革の道半ばであり、神の思し召しと思い、長
期間の激務で大変ですが、第 2790 地区の危機を救済
して、更なる発展を皆さんでお願いしたいと思いま
した。大変ご苦勞様でございます。1 月 9 日の例会後に市原 RC
の会長幹事と地区幹事の合同会議が行われ、白鳥 G から
次年度も G 職を引き受ける旨のお話がありました。参
加者一同から出来るだけの協力をすると同意を頂きま
した。後日、地区幹事団の編成は第 3 分区 A・B のクラ
ブをお願いすることとなりまして、人選が進まれ、市原
RC からは津留直前会長が参画されることとなり、現在
ご活躍中でございます。ご活躍を祈念申し上げます。

地区幹事・地区幹事長就任中体験して良かったことが
数多くありました。例えば

1. 多くの友人が出来たこと 名刺 340 枚交換
2. 地区の委員会構成・活動の理解が出来た
3. 地区予算の理解が出来た
4. G 補佐の重要性の理解が出来た
5. ガバナー事務所の運営の理解が出来た
6. 2 年半の充実した生活が送れた
7. 忍耐力の育成も出来た
8. クラブの周年事業に参加し楽しめた
9. 他地区の地区大会を鑑賞出来た
10. RI 会長代理「板橋敏雄様」宅を訪問出来たこと

等、以上数え切れない程の貴重な経験をさせていただきました。

最後になりましたが、2 年半の長きに亘り、地区幹事、
地区幹事長の職に就き、地区に関する活動をして参りま
したが、その舵取りのご意見を頂いた斎藤博 PG、白鳥
G のご指導と、地区幹事、地区大会委員長、市原 RC の
皆様及び事務職員の方々のアイデアと献身的な協力あ
ったの事業遂行が成功裏に終了出来たものと思います。
市原 RC の一致団結は素晴らしいものでした。

欠点だらけの私を支援して頂き、任を全うできました
ことに深甚なる感謝の意を申し上げます。
まとまらない卓話でございましたが、ご静聴有り難うご
ざいました。

ニコニコ・ソーリーボックス

角谷会長

今日は小池会員の卓話です。地区幹事の重責、見事にや
りとげられました。本当にありがとうございました。

小池清二会員

まとまらない卓話をお聞き頂きまして！

西村美和子会員

常泉先生とフロリダ旅行を終えました。
先週は欠席いたしました...

出席報告

前々回確定 80% 本日出席者 34 名
本日欠席者 11 名 本日出席率 75.5%
点鐘 市原 RC 会長 角谷修